

4 学習状況調査（児童・生徒質問紙）の分析結果

(1) 基本的な生活習慣

(1)「朝食を毎日食べていますか」、(4)の起床時間については、毎年、小中学生ともに好ましい状況にあると思われる。昨年度と数値を比較すると、小学校はすべて上回り、中学校はほぼ同じであった。

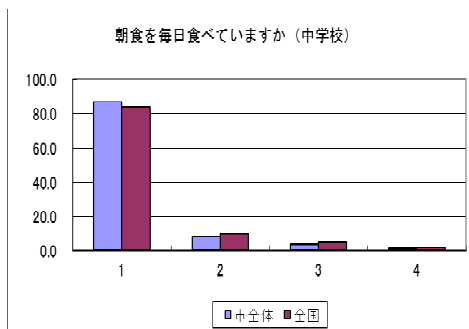
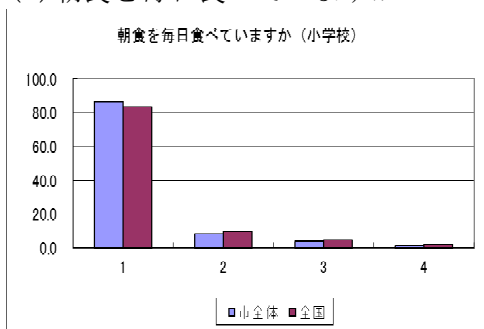
本市の小中学生は、基本的な食習慣や持ち物の確認、規則正しい睡眠などの基本的な生活習慣が全国よりも上回っており、毎年ほぼ定着していることが分かった。

今後も小学校と中学校で家庭と連携して規則正しい生活習慣の定着について、指導を継続していくことが望まれる。

質問番号	質問事項	小学校(%)		中学校(%)	
		市	全国	市	全国
(1)	朝食を毎日食べていますか	98.2	96.4	95.0	93.3
(2)	学校に持って行くものを、前日か、その日の朝に確かめていますか	89.3	84.0	89.3	84.5
(3)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	81.7	75.5	75.6	71.0
(4)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	93.2	90.3	92.7	91.2

※数値は、「している」「どちらかといえば、している」の合計

(1) 朝食を毎日食べていますか

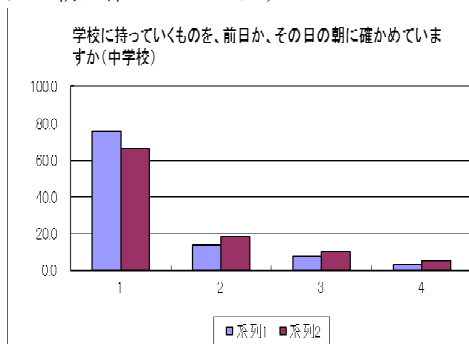
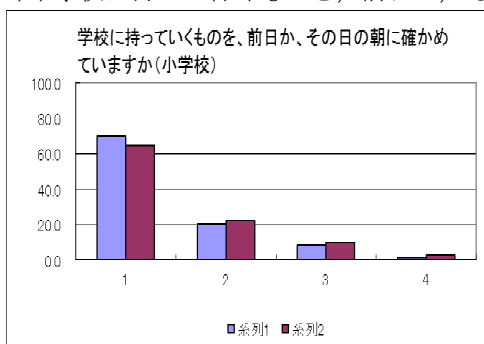


<選択肢項目>

- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない



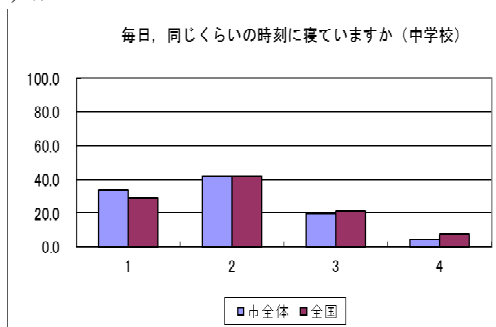
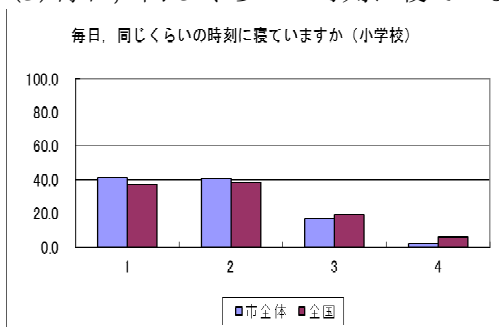
(2) 学校に持って行くものを、前日か、その日の朝に確かめていますか



<選択肢項目>

- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

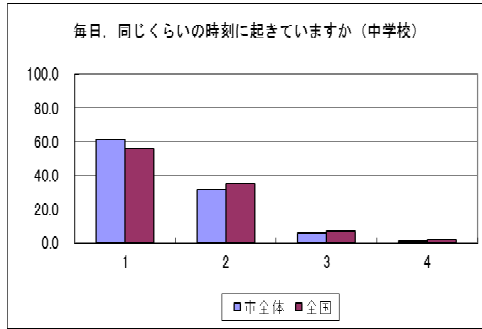
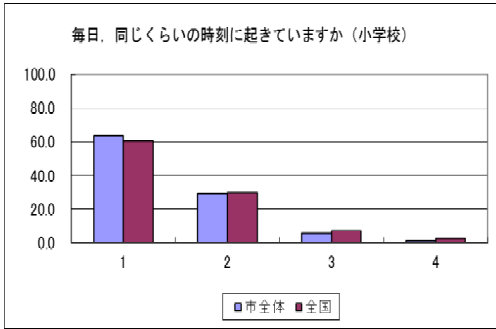
(3) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



<選択肢項目>

- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(4) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



<選択肢項目>

- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない



(2) 学習時間等

<家庭学習について>

(16)「平日勉強をしている時間」(17)「学校が休みの日に勉強をしている時間」は、小学生では、1時間以上が平日59%、休日57%、中学生では、平日79%、休日78%という状況であった。小学生の平日、土日の勉強時間は、昨年度より全体では増加しているが、3時間以上の割合は少ない。わずかに全国平均を上回る傾向が見られた。中学生の平日、土日の学習時間は、今年度も全国より顕著に上回る状況が見られた。

<授業の予習復習について>

(28)「授業の復習をしていますか」(29)「授業の予習をしていますか」は、「している」「どちらかといえば、している」の合計は、小中ともに全国を上回っていた。特に、中学校の予復習の時間は、今年度も小中ともに全国を10%以上上回っていた。学力調査との相関を見ると、今年度も小学校、中学校ともに宿題、予習、復習との関連が表れていた。

今年度も、本市の小中学生の学習時間は確保されており、家庭での学習の習慣化が図られていることがわかる。特に中学生の家庭学習の様子は、学力調査の結果と大きな相関があると考えられる。

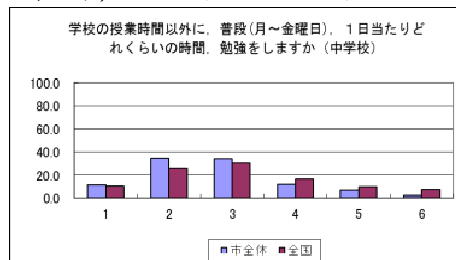
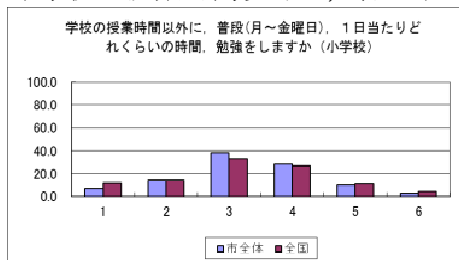
今後も小学校、中学校での宿題、予習復習をしっかりと積み重ねていく習慣を定着させていくことが、学力定着のために不可欠であると思われる。

①学習時間について

質問番号	質問事項	小学校 (%)		中学校 (%)	
		市	全国	市	全国
(16)	学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	59.7	58.2	79.3	66.2
(17)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	57.2	54.5	78.8	64.3

※数値は、1時間以上の合計

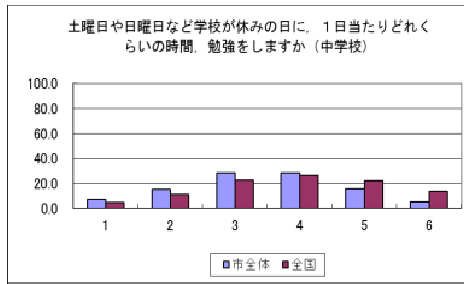
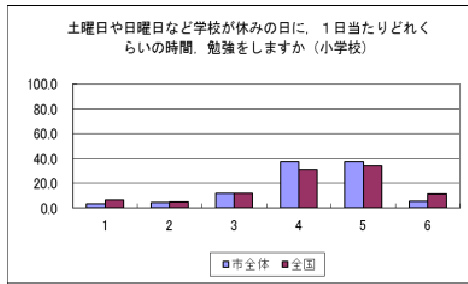
(16) 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか



<選択肢項目>

- 1 3時間以上
- 2 2時間以上、3時間より少ない
- 3 1時間以上、2時間より少ない
- 4 30分以上、1時間より少ない
- 5 30分より少ない
- 6 全くしていない

(17) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか



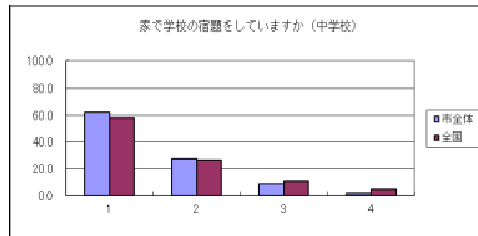
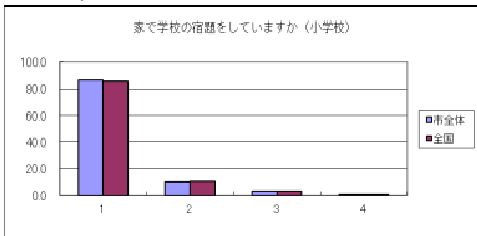
- 〈選択肢項目〉
- 1 4時間以上
 - 2 3時間以上、4時間より少ない
 - 3 2時間以上、3時間より少ない
 - 4 1時間以上、2時間より少ない
 - 5 1時間より少ない
 - 6 全くしていない

②授業の予習復習等について

質問番号	質問事項	小学校 (%)		中学校 (%)	
		市	全国	市	全国
(26)	家で学校の宿題をしていますか	96.5	96.0	89.7	84.6
(27)	家で学校の授業の予習をしていますか	44.3	40.4	41.6	30.9
(28)	家で学校の授業の復習をしていますか	58.3	49.6	57.8	43.5

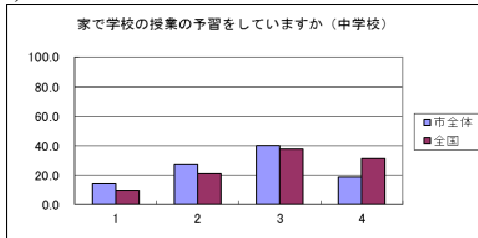
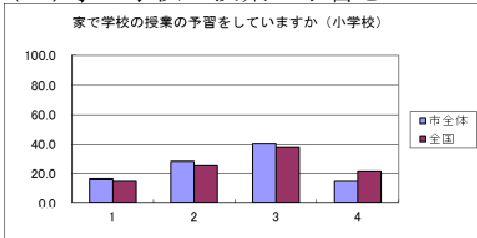
※数値は、「している」「どちらかといえば、している」の合計

(26) 家で学校の宿題をしていますか



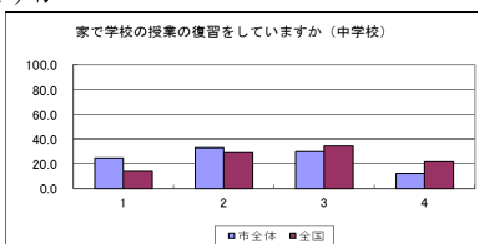
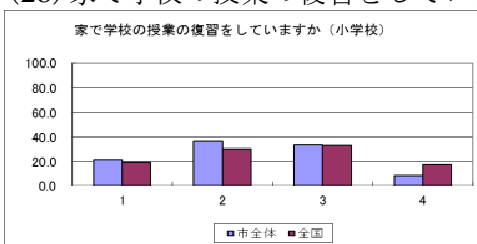
- 〈選択肢項目〉
- 1 している
 - 2 どちらかといえば、している
 - 3 あまりしていない
 - 4 全くしていない

(27) 家で学校の授業の予習をしていますか



- 〈選択肢項目〉
- 1 している
 - 2 どちらかといえば、している
 - 3 あまりしていない
 - 4 全くしていない

(28) 家で学校の授業の復習をしていますか



- 〈選択肢項目〉
- 1 している
 - 2 どちらかといえば、している
 - 3 あまりしていない
 - 4 全くしていない

(3) 国語・読書、算数・数学について

(52) 「国語の勉強は好きですか」は、小学生は全国平均をやや上回り、中学生は全国をわずかに下回る結果であった。昨年度よりも小学校、中学校とも数値は下がっている。過去3年間で初めて中学校が全国平均を下回った。

(55) 「読書は好きですか」は、今年度も小中学生ともに5%以上全国平均を上回っていた。

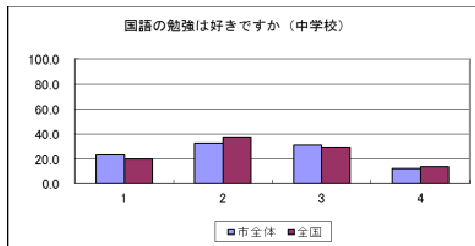
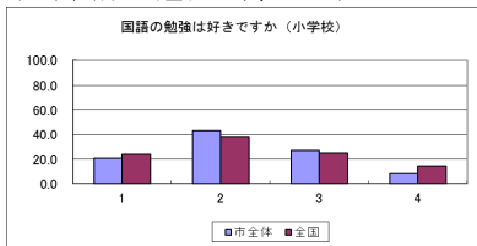
(63) 「算数(数学)の勉強は好きですか」は、小学生、中学生とも全国平均をやや上回る結果であった。

本市の小中学生は、今年度は国語、算数(数学)に対する好みや理解の意識は、ほぼ全国平均と同じであることがわかった。国語と算数・数学を比較すると、どちらも同じ程度好きで、授業の理解は国語の方がしやすい、と捉えていることが分かる。しかし、学習に対する意識と学力調査結果との相関は見られなかった。読書が好きであることは、4年間同じ傾向が見られ、本市の子ども達のよき、特色として捉えられる。

質問番号	質問事項	小学校(%)		中学校(%)	
		市	全国	市	全国
(52)	国語の勉強は好きですか	64.1	62.1	56.5	57.2
(54)	国語の授業の内容はよく分かりますか	84.0	82.3	73.8	69.9
(55)	読書は好きですか	78.4	73.0	78.2	68.8
(63)	算数・数学の勉強は好きですか	64.2	63.8	54.9	53.3
(65)	算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	79.6	78.0	68.8	65.7

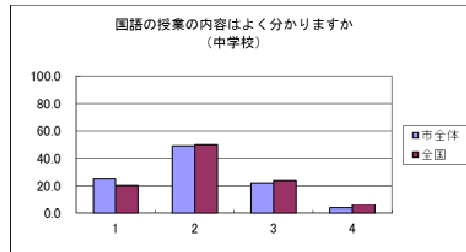
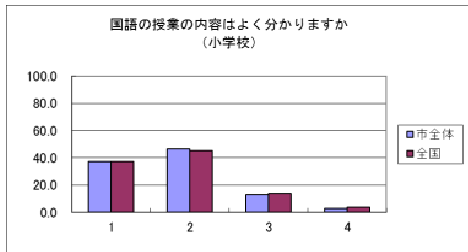
※数値は、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の合計

(52) 国語の勉強は好きですか



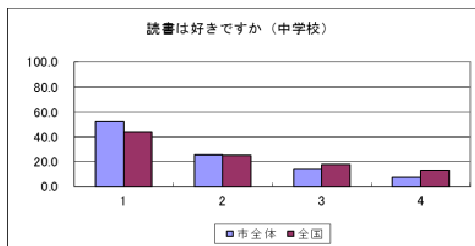
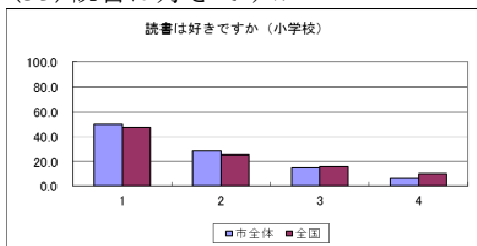
- 〈選択肢項目〉
- 1 当てはまる
 - 2 どちらかといえば、当てはまる
 - 3 どちらかといえば、当てはまらない
 - 4 当てはまらない

(54) 国語の授業の内容はよく分かりますか



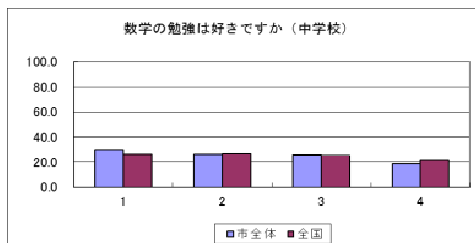
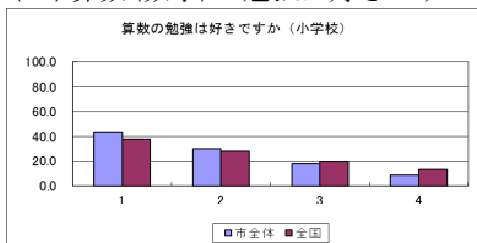
- 〈選択肢項目〉
- 1 当てはまる
 - 2 どちらかといえば、当てはまる
 - 3 どちらかといえば、当てはまらない
 - 4 当てはまらない

(55) 読書は好きですか



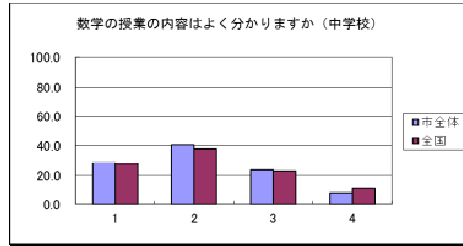
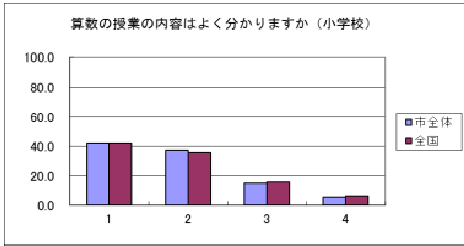
- 〈選択肢項目〉
- 1 当てはまる
 - 2 どちらかといえば、当てはまる
 - 3 どちらかといえば、当てはまらない
 - 4 当てはまらない

(63) 算数(数学)の勉強は好きですか

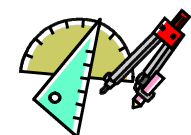


- 〈選択肢項目〉
- 1 当てはまる
 - 2 どちらかといえば、当てはまる
 - 3 どちらかといえば、当てはまらない
 - 4 当てはまらない

(65) 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか



- 〈選択肢項目〉
- 1 当てはまる
 - 2 どちらかといえば、当てはまる
 - 3 どちらかといえば、当てはまらない
 - 4 当てはまらない



(4) 学校生活

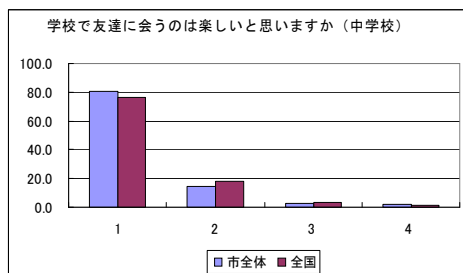
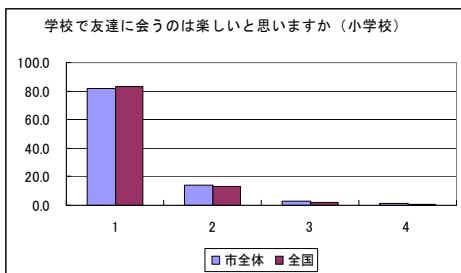
(32) 「学校で友達に会うのは楽しいと思いますか」で、「そう思う」と答えた児童・生徒は、全国と同程度で8割を示す状況であった。(33) 「学校で好きな授業がありますか」で、「そう思う」と答えた児童・生徒は、小学生は8割弱、中学生では6割弱という結果であった。数値では昨年度を下回っている。

本市の小中学生の学校生活を問う項目は、過去3年間全国と同程度、またはそれを上回る状況で、今年度も同じ傾向が見られた。しかし、小学校では今年度わずかに全国平均を下回っていた。今後も望ましい人間関係の育成と、楽しく、わかる授業の充実による学習意欲の向上に努めていかなければならないと考える。

質問番号	質問事項	小学校 (%)		中学校 (%)	
		市	全国	市	全国
(32)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか	95.6	96.5	95.0	95.0
(33)	学校で好きな授業がありますか	92.7	94.0	81.6	80.3

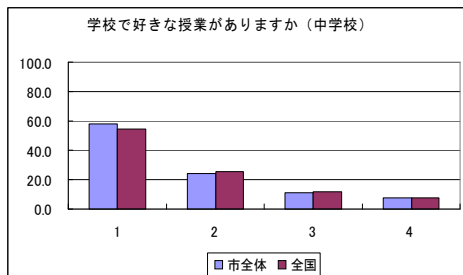
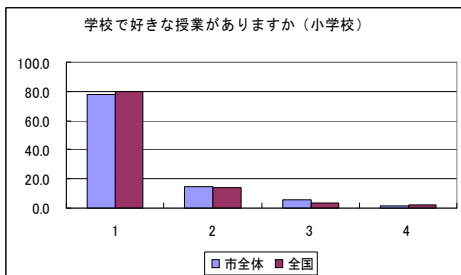
※数値は、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計

(32) 学校で友達に会うのは楽しいと思いますか



- 〈選択肢項目〉
- 1 そう思う
 - 2 どちらかといえば、そう思う
 - 3 どちらかといえば、そう思わない
 - 4 そう思わない

(33) 学校で好きな授業がありますか



- 〈選択肢項目〉
- 1 そう思う
 - 2 どちらかといえば、そう思う
 - 3 どちらかといえば、そう思わない
 - 4 そう思わない

(5) 家庭でのコミュニケーション

(21)「家の人と夕食を一緒に食べていますか」は、今年度も小中学生ともに全国平均をやや上回る結果であった。

(22)「学校での出来事について話をしますか」は、小学生は全国平均をやや上回り、中学生は上回る結果であった。

(23)「家の手伝いをしていますか」は、小学生は全国平均を上回り、中学生は全国平均とほぼ同じ結果となった。

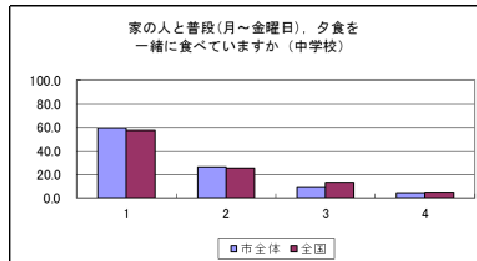
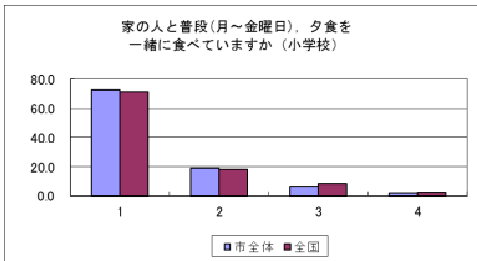
本市における「家庭でのコミュニケーション」は、過去3年間を通して全国平均と比べて、全体的にはますます好ましい状況にあると思われる。

今後も、ファミリエ下野教育運動の「家族そろって食事をしよう！」をさらに推進していき、コミュニケーションをとる時間を確保していきたい。

質問番号	質問事項	小学校(%)		中学校(%)	
		市	全国	市	全国
(21)	家の人と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べていますか	91.9	89.6	86.3	82.7
(22)	家の人と学校での出来事について話をしていますか	75.2	74.2	68.1	63.7
(23)	家の手伝いをしていますか	84.2	80.2	65.1	64.8

※数値は、「している」「どちらかといえば、している」の合計

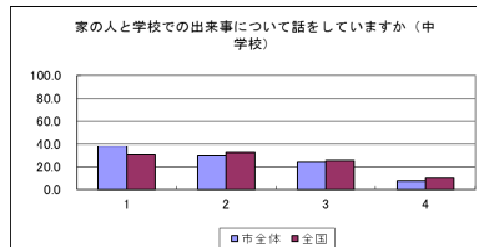
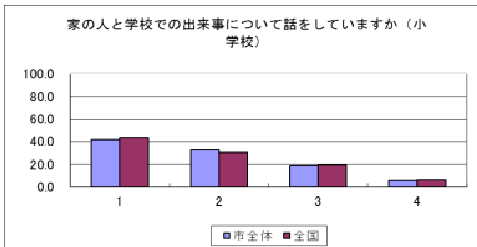
(21) 家の人と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べていますか



〈選択肢項目〉

- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

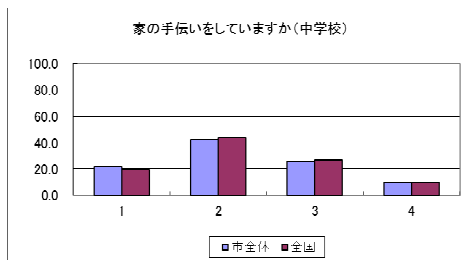
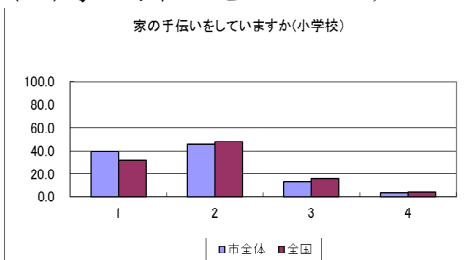
(22) 家の人と学校での出来事について話をしていますか



〈選択肢項目〉

- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(23) 家の手伝いをしていますか



〈選択肢項目〉

- 1 よくしている
- 2 時々している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない



(6) 規範意識・自尊意識等

規範意識については、「学校のきまり」「友達との約束」「いじめ」の項目で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた小中学生の割合が、今年度もすべて全国を上回っていた。数値は昨年度とほぼ同じであるが、「あてはまる」と答えた小中学生の割合は減少していた。

自尊意識等については、「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢や目標をもっていますか」とも全国を上回っていた。特に中学生の「自分には、よいところがあると思いますか」の項目は、昨年度と比較すると数値が4ポイント程度上回り、改善が見られた。「将来の夢や目標をもっていますか」の項目は、小中学生とも昨年度より数値が下回っていた。特に中学生では7ポイント下回っていた。

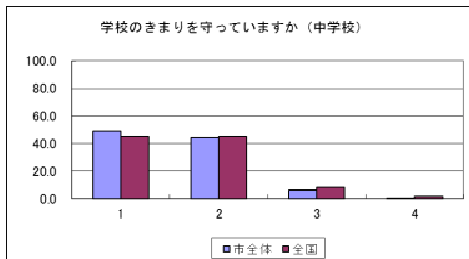
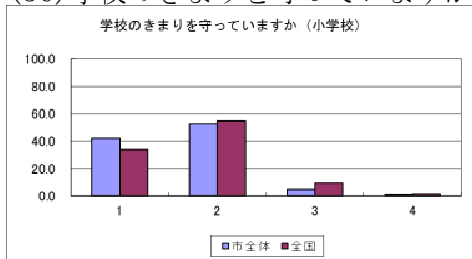
4年間を通して本市の小中学生は、規範意識が高い状況にあることがわかった。しかし、「あてはまる」と答えた小中学生が減少傾向にあることもあり、学校や家庭で規範意識を高める指導が引き続き必要であると思われる。

小学校の段階から様々な体験や人との関わりを通して、適度な自尊感情を高めること、自分の個性や将来について前向きに捉え、真剣に考える機会を発達段階に応じて適切に実施することが、今後も重要であると考えられる。

質問番号	質問事項	小学校(%)		中学校(%)	
		市	全国	市	全国
(36)	学校のきまり(規則)を守っていますか	94.7	89.2	93.2	90.1
(37)	友達との約束を守っていますか	97.1	96.7	98.4	96.6
(41)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.3	95.0	93.6	91.1
(7)	自分には、よいところがあると思いますか	79.5	74.4	74.7	63.1
(8)	将来の夢や目標をもっていますか	87.4	86.8	73.3	71.7

※数値は、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計

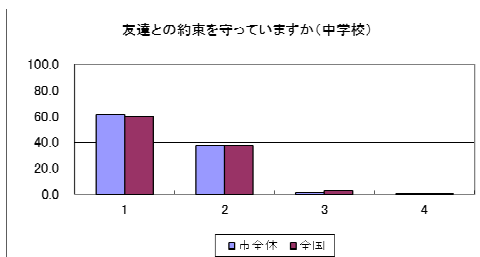
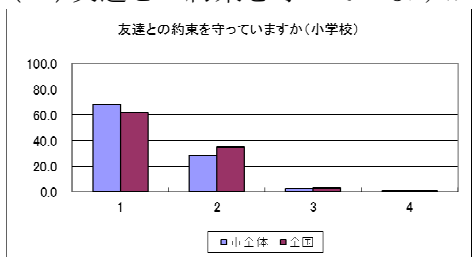
(36) 学校のきまりを守っていますか



〈選択肢項目〉

- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

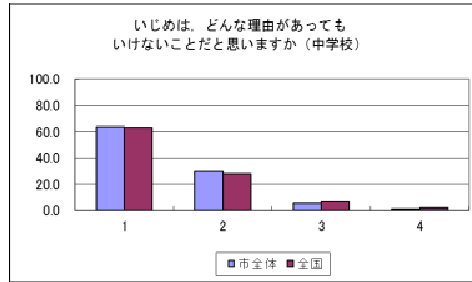
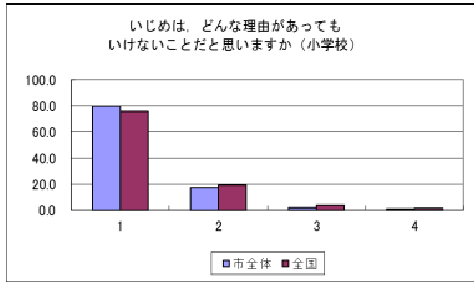
(37) 友達との約束を守っていますか



〈選択肢項目〉

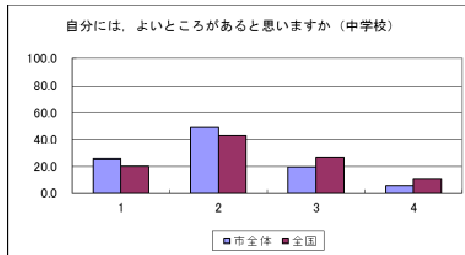
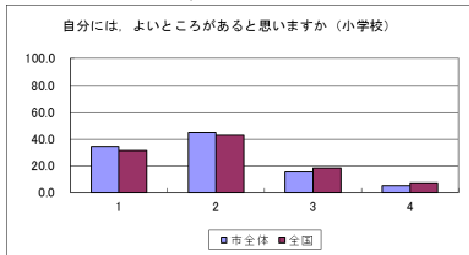
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(41) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



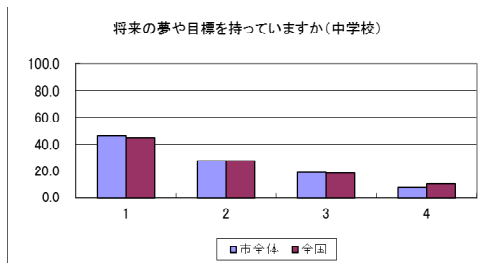
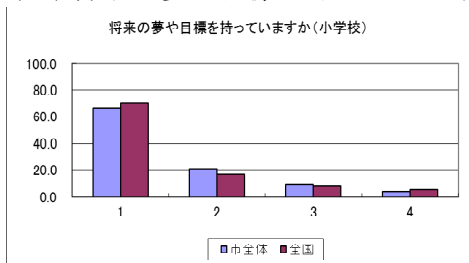
- 〈選択肢項目〉
- 1 当てはまる
 - 2 どちらかといえば、当てはまる
 - 3 どちらかといえば、当てはまらない
 - 4 当てはまらない

(7) 自分には、よいところがあると思いますか



- 〈選択肢項目〉
- 1 当てはまる
 - 2 どちらかといえば、当てはまる
 - 3 どちらかといえば、当てはまらない
 - 4 当てはまらない

(8) 将来の夢や目標をもっていますか



- 〈選択肢項目〉
- 1 当てはまる
 - 2 どちらかといえば、当てはまる
 - 3 どちらかといえば、当てはまらない
 - 4 当てはまらない

(7) 地域について

「今住んでいる地域の行事に参加していますか」は、参加している小中学生は全国平均を5ポイント程度上回っているが、参加していない小中学生も小学生で3割、中学生で6割弱いた。これは過去3年間同じ傾向であった。昨年度と数値を比較すると、今年度は小中学生とも地域の行事に参加している割合は減少している。

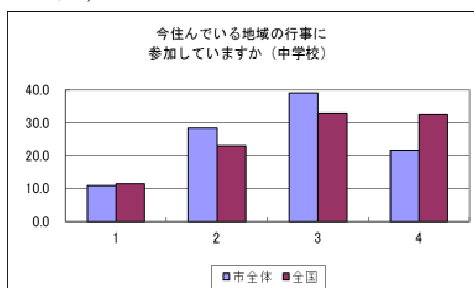
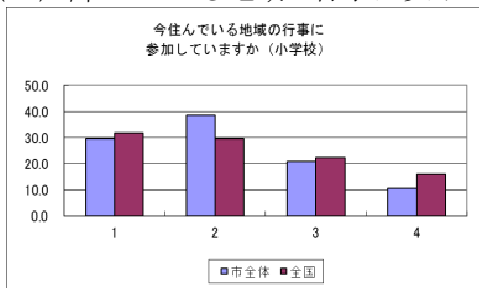
本市は、数多くの史跡や田園に恵まれた、歴史や文化、自然の豊かな地域である。4年間の調査を見ると、地域や小学生と中学生の生活実態によって、差が出ているようである。

本市は合併して5年目になるが、さらに子ども達が「自分たちの住んでいる下野市」に関心と誇りが持てるように、「ふるさと学習」を推進していくこと、学校・家庭・地域社会が連携して地域の行事、活動を活性化していくことが課題である。

質問番号	質問事項	小学校 (%)		中学校 (%)	
		市	全国	市	全国
(34)	今住んでいる地域の行事に参加していますか	68.2	61.6	39.2	34.3

※数値は、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計

(34) 今住んでいる地域の行事に参加していますか



- 〈選択肢項目〉
- 1 当てはまる
 - 2 どちらかといえば、当てはまる
 - 3 どちらかといえば、当てはまらない
 - 4 当てはまらない

